

八丈島 水産だより 12月号 2024年



まいとし がつ か おこな さかした ちく うんどうかい はちじょうしま きせつ うつ か じっかん
毎年11月3日に行われる坂下地区の運動会は、八丈島において季節の移り変わりを実感する
ぎょうじ ことし うんどうかい はだぎむ かぜ ふ いっき ふゆ あしおと き
行事です。今年の運動会では肌寒い風が吹き、一気に冬の足音が聞こえてきたかのようでした。
かぜ う うつく かざ しま うんどうかい めいぶつ たいりょう ばた もともと ぎょぎょうしゃ たいりょう
そんな風を受けて美しく飾られていたのは、島の運動会名物の大漁旗！元々は漁業者が大漁
じ かえ ふね かか はた いわ ごと おく ふうしゅう はちじょうしま むかし じもと
時の帰りに船に掲げる旗ですが、祝い事に贈られる風習もあります。八丈島では、昔から、地元の
こども せいちょう ちいき いわ きも こ しょうがつこう うんどうかい たいりょう ばた かか
子供たちの成長を地域ぐるみで祝う気持ちを込めて、小学校の運動会で大漁旗を掲げています。

■ 最近の漁模様

うみ しけ しゅつりょうび へ ぎゃく の さかな おお なか
海が時化て出漁日が減り、漁獲が伸びない魚が多い中、八
みずあ こうちょう
マダイの水揚げが好調です！

お なが とくちょう はちじょうしま よ
ハマダイは尾が長い特徴から、八丈島ではオナガダイと呼ばれ
あざ あか しょうちょう しま いわ ごと か
ます。鮮やかな赤がめでたい象徴とされ、島の祝い事に欠かせ
ぎょぎょうしゃ じもと まつ ちゅうせんしょうひん ていきょう
ません。漁業者からは地元のお祭りに抽選賞品として提供さ
あ ひと せんぼう はくしゅ おく あき はる
れ、当たった人には羨望の拍手が送られました。秋から春にか
いまいき しゅん み た
けての今時期が旬なので、見かけたらぜひ食べてみましょう。



時化の神湊港



ハマダイ（オナガ）

■ 漁協女性部による「浜のかあさん出前授業」の実施

はちじょうしまぎょぎょうじょせいぶ はま でまえじゅぎょう じっし
八丈島漁協女性部では毎年、都内の小学校を対象に、島の漁業
と さかな かた おし で まえじゅぎょう おこな とうない
や獲れた魚のさばき方を教える「出前授業」を行っています。島内でも
こうひょう じゅぎょう きぼうこう ねんねん ふ ことし とうがい じゅ
好評の授業で、希望校が年々増えているため、今年は、島外での授
ぎょうこう ふ がつ まいつきじっし
業校を増やして9月から毎月実施しています。



島内小学校での
出前授業の様子

23区内での
出前授業の様子



じつえん こども じしん
実演では、子供たち自身がムロアジの三枚おろし
ちようせん さかな や た じかん もう
に挑戦！さばいた魚を焼いて食べる時間も設けてお
り、どの学校でも「美味しい！」と完食してくれます。
がっこう おい かんしよく
これをきっかけに、魚好きの子供たちが増えていくと
さかなず こども ぶ
いいですね。